REHABILI

道路橋床版防水工法

リハビリ床振シートし

リハビリエ法

概要

リハビリ床版シート」は、耐久性が高く寸法安定性に優れたガラス基材に改質アスファルトをコーティングした常温粘着型の橋梁床版用防水シートで、道路橋床版防水便覧における基本照査試験の品質基準に適合しています。

常温粘着型は、シート裏面の剥離フィルムを剥がし、プライマーを塗布したコンクリート床版に常温接着させる道路橋床版防水工法です。特殊な施工機械を必要とせず施工性に優れています。また、施工時のCO₂を抑えることができ、防水施工後に発生するブリスタリング(ふくれなど)が比較的少ないことから、舗装厚みが薄い歩道部にも適用されるなど、現場の制約を受けにくいのも特長です。



特長

- ●転圧と舗装の余熱により溶融一体化する常温粘着型で、安全と 環境に配慮した防水材です。
- ●強靭な基材と高品質の改質アスファルトの組み合せにより優れた 追従性を備えています。
- ●優れた温度特性を持ち、幅広い温度範囲で使用できます。
- ●アスファルト舗装によるブリスタリングが比較的少なく、確実な 防水層を形成できます。
- ●シートの粘着力で直接貼り付けるため、施工性が良く、短い施工 期間にも対応できます。

(施工概念図

アスファルト舗装

リハビリ床版シートJ —— (常温粘着型床版防水シート)

アスファルトプライマーRH (改質アスファルト系プライマー)

プロコンガードプライマー (亜硝酸リチウム系含浸材)

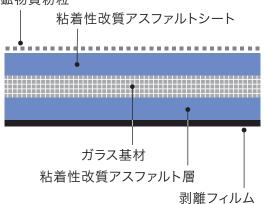
工程図

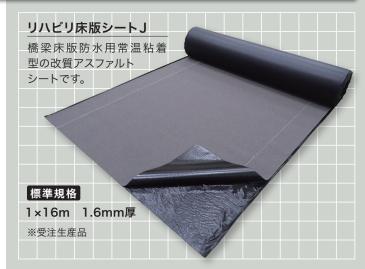
防水仕様例

工程	施工内容	使用材料	標準使用量
1	下地処理	_	_
2	プライマー塗布	アスファルトプライマーRH	0.4 ℓ/m²
3	シート施工	リハビリ床版シートJ	_
4	端部、排水溝等の処理	テトロメッシュ2号 ハイコートM	_

製品構成

鉱物質粉粒





販売元

井 上 商 事 株 式 会 社

〒722-1304 広島県三原市久井町江木1471 ☎0847-32-7126



REHABILI

道路橋床版防水工法

リハビリ末版シートし

以上, 经国际发生。

技術資料 ●製品の品質

項目(道路橋防水便覧)	標準値	床版シートJ	
厚さ(mm)	1.0~3.5	1.6	
引張強さ(N/cm)	100以上	長手:396 幅:340	
最大荷重時の伸び率	_	長手:6.0 幅:6.4	
低温可とう性(-10℃)	4/5個以上合格	長手:5/5 幅:5/5	
吸水膨張率(%)	±1.0	±0.1	
加熱収縮率(%)	±3.0	±0.1	
耐アルカリ性	異常のないこと	異常なし	
耐塩水性	異常のないこと	異常なし	

●防水層の品質

※最新の数値については試験表をお取り寄せください。

項目(基本照査)			規格値	試験結果
防水性	減水量(ml)		0.2以下	合格
	強度(N/mm²)	-10°C	0.8以上	合格
せん断接着性		23℃	0.15以上	合格
と の例 技 信 注	変形性(%)	-10°C	0.5以上	合格
		23℃	1.0以上	合格
引張接着性	強度(N/mm²)	-10°C	1.2以上	合格
11 放技信任	近反 (IN/IIIIII-/	23℃	0.6以上	合格
水浸7日後の引張接着性	強度維持率(%)	23℃	50以上	合格
ひび割れ追従性	追従限界ひび割れ幅(mm)	-10°C	0.3以上	合格
耐薬品性試験	3%塩化ナトリウム 飽和水酸化カルシウム		異常のないこと	合格
				合格

材料紹介[副資材]



施工時の注意

- ●コンクリート床版面のレイタンス、塵埃、油脂などはディスクサンダー、パワーブラシ等で除去してください。
- ●下地の乾燥度は目視で行いますが、高周波水分計を用いる場合、水分量10%を目安として、参考程度に用いてください。
- ●アスファルトプライマーRHは溶剤を含んでおります。取り扱いには十分注意してください。(危険物第4類第1石油類危険物等級II)